

診療科研修コース申請書
研修コース名【 **内分泌糖尿病コース** 】

1. 診療科(専門領域)

内分泌代謝内科

2. コースの概要

卒後3年次は当院における後期臨床研修内科基礎プログラムにより幅広く内科各分野の研修を行う。
卒後4年次、5年次は内分泌代謝科の専修コースとして、内分泌代謝疾患およびその関連領域の研修を行う。

3. 取得資格

国立病院機構による診療認定医()資格

日本内科学会認定医(初期研修施設によっては受験可能)

本コースにおける研修期間を、日本内分泌学会内分泌代謝科専門医認定、または日本糖尿病学会専門医認定に必要な研修期間に充当することが可能である。

当院は日本内分泌学会認定教育施設、日本糖尿病学会認定教育施設、日本肥満学会認定肥満症専門病院である。

4. 長期目標

内分泌代謝学、糖尿病学の専門的知識の習得。

内分泌代謝疾患の診療を適切に行い、また関連する領域(糖尿病合併症など)の疾患について適切なプライマリケアを実施できる。

5. 取得手技

各種内分泌負荷試験、甲状腺超音波検査。

6. 研修期間

3年

7. 募集人数

2名

8. 診療科の実績と経験目標症例数

症例数と手術件数の調査年度 <平成19年度>

主要疾患	入院数(年間)	経験目標症例数(3年間)
糖尿病	150	80
肥満症	25	20
脂質異常症	30	20
間脳下垂体疾患	5	3
甲状腺疾患	20	20
副甲状腺疾患・Ca代謝異常	3	2
副腎疾患	15	5
性腺疾患	3	1

手術	件数(年間)	経験目標件数(年間)

9. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 4 名、非常勤 3 名
診療科研修の指導にあたる医師 4 名
主として研修指導にあたる医師の氏名 田邊 真紀人
" 診療科経験年数 10 年

10. コンセプト

専門領域とその関連領域を、個々の医師の希望を勘案しながら幅広く研修することで高い専門性と幅広い臨床能力を兼ね備えた医師を育成する。

11. 一般目標

医療安全、患者の人権への配慮ができる。
関連領域を含む幅広い知識で患者の病態の全貌を把握する。
関連診療科と必要な協議をして、的確な治療計画を立案する。
他の職種と意思疎通を図りチーム医療を実践する。
医学の進歩に伴う生涯学習を実践する。

12. 関連領域の研修に関して

施設内での研修	可能	不可
施設外との交流研修	可能	不可
研修領域の決定		

本人と研修責任者が相談の上決定する。施設内においては、糖尿病合併症の診療能力を高めるため、循環器内科および眼科への短期間ローテートが可能である。

13. 共通領域研修について

内科カンファレンス（週1回）
CPC
各種研修会・講演会

診療科研修プログラム申請書
研修プログラム名【 内科基礎プログラム 】

1. 診療科(専門領域)

内科

2. 研修期間

1年

3. 募集人数

4名

4. 短期目標

内科各分野を各専門領域の指導医の元で研修することにより、総合的な診療能力を高める。

5. 短期取得手技

内科一般の診断・治療手技の習得。

6. 診療科の実績と目標症例数

症例数と手術件数の調査年度 <平成19年度>

主要疾患	入院数(年間)	目標症例数(1年間)
内分泌代謝疾患	400	20
肝疾患	400	15
消化器疾患	300	15
呼吸器疾患	400	15
血液疾患	100	5
心療内科疾患	10	3
循環器疾患	150	10
その他	150	10

手術	件数(年間)	目標件数(年間)

7. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 10 名、非常勤 2 名

診療科研修の指導にあたる医師 10 名

主として研修指導にあたる医師の氏名 佐藤 丈顕

” 診療科経験年数 20 年

8. コンセプト

専門領域とその関連領域を系統的に研修することで、将来どの領域を専攻するにあたっても必要な基本的内科診療能力を身につける。

9. 共通領域研修について

内科カンファレンス(週1回) CPC、各種研修会・講演会

診療科研修プログラム申請書
研修プログラム名【 **内分泌代謝内科専門プログラム** 】

1. 診療科（専門領域）

内分泌代謝内科

2. 研修期間

1年

3. 募集人数

2名

4. 短期目標

基本的な内分泌代謝疾患の診断と治療、患者教育ができる。

5. 短期取得手技

各種内分泌負荷試験、甲状腺超音波検査。

6. 診療科の実績と目標症例数

症例数と手術件数の調査年度 <平成19年度>

主要疾患	入院数（年間）	目標症例数（1年間）
糖尿病	150	30
肥満症	25	5
脂質異常症	30	10
間脳下垂体疾患	5	1
甲状腺疾患	20	5
副甲状腺疾患・Ca代謝異常	3	1
副腎疾患	15	3
性腺疾患	3	1

手術	件数（年間）	目標件数（年間）

7. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 4 名、非常勤 3 名

診療科研修の指導にあたる医師 4 名

主として研修指導にあたる医師の氏名 田邊 真紀人
" 診療科経験年数 10 年

8. コンセプト

内分泌代謝領域およびその関連領域の系統的な研修で、内分泌代謝専門医としての基本的な診療能力を育む。

9. 共通領域研修について

内科カンファレンス（週1回）CPC、各種研修会・講演会

診療科研修プログラム申請書
 研修プログラム名【 **内分泌代謝内科専門プログラム** 】

1. 診療科（専門領域）

内分泌代謝内科

2. 研修期間

1年

3. 募集人数

2名

4. 短期目標

特殊な病態（周術期・妊娠時の管理、内分泌救急疾患の対応）を含む内分泌代謝疾患の診断と治療、患者教育ができる。またコメディカルの教育等において指導的な立場に立つことができる。

5. 短期取得手技

各種内分泌負荷試験、甲状腺超音波検査。

6. 診療科の実績と目標症例数

症例数と手術件数の調査年度 <平成19年度>

主要疾患	入院数（年間）	目標症例数（1年間）
糖尿病	150	30
肥満症	25	5
脂質異常症	30	10
間脳下垂体疾患	5	1
甲状腺疾患	20	5
副甲状腺疾患・Ca代謝異常	3	1
副腎疾患	15	3
性腺疾患	3	1

手術	件数（年間）	目標件数（年間）

7. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 4 名、非常勤 3 名

診療科研修の指導にあたる医師 4 名

主として研修指導にあたる医師の氏名 田邊 真紀人

” 診療科経験年数 10 年

8. コンセプト

内分泌代謝領域およびその関連領域の系統的な研修で、内分泌代謝専門医としての基本的な診療能力を育む。

9. 共通領域研修について

内科カンファレンス（週1回）CPC、各種研修会・講演会